



さいわいちょう 幸町としよかん



わくわく

子ども しんぶん

おちゃのじかん

おかやましきたくさいわいちょう おかやましりつさいわいちょうとしよかん
〒700-0903 岡山市北区 幸町 10-16 岡山市立幸町図書館
TEL (086) 234-5188 FAX (086) 234-5189

こちよい はるのかぜを かんじながら おちゃでほっとひといき しませんか。

『3じのおちやにきてください』

こだまともこ/さく なかのひろたか/え 福音館書店



まりちゃんが おがわのそばで れんげをつんでいると、「3じのおちやにきてください。みどりのみどりより」とかかれたてがみがながれてきました。ともだちといっしょに そのおうちにいってみると…。

『みんなでおちゃづくり』 笠野裕一/さく 福音館書店



きょうはおじいちゃんちでおちゃづくりのおてつだいです。まずははっぱをつんで、そのあと、おおきなまではっぱをいります。そしてざるのなかにうつして、しっかりとみみます。それをなんどもくりかえしてやっとできあがりです。おちゃのいいかおりでいっぱい！できたばかりのおちゃをみんなでごくん！

『おちゃをどうぞ』 石崎綾子/文 横須賀香/絵 小学館



きょうは、はじめてのおちやのおけいこ。おちやしつにはいって、かけじくやおはなをみてきせつをかんじ、あいてのためにこころをこめておちやをたてます。みんなでこころをかよわせ、しずかなじかんをすごします。みなさんもおちやのせかいをたのしんでみませんか。

『かんぱんのないコーヒーや』 かめおかあきこ/作 ほるぷ出版



どんぐりコーヒーがだいすきなオオカミくん。あるひ、ふらりとはいったかんぱんのないコーヒーやで、くまマスターのいれたコーヒーのあじにかなどうします。じぶんもこんなおいしいコーヒーをいれたいと、まいにちコーヒーづくりにむちゅうになり…。



4がつ こどもの ぎょうじ



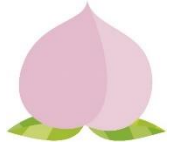
| 日 (にち) | 月 (げつ) | 火 (か) | 水 (すい) | 木 (もく) | 金 (きん) | 土 (ど) |
|--|--------|---|--------|---|--|--|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 えほんのじかん 3:00~3:30 出演:岡山県子ども文庫連絡会 |
| 5 おはなしの会 3:00~3:30 出演:岡山ストーリーテリング研究会 | 6 やすみ | 7 「モモから本がとびだした!!」 ほしゅう開始 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 やすみ | 13 やすみ | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 こどもの読書週間 おはなしの会 3:00~3:30 出演:おはなしグループモモ | 20 やすみ | 21 | 22 | 23 えほん 読み聞かせ体験 スペシャル 11:00~12:00 | 24 | 25 |
| 26 こどもの読書週間 春のおたのしみ会 11:00~11:30 | 27 やすみ | 28 | 29 やすみ | 30 | 対象:1才くらいまでの赤ちゃんとその保護者の方・妊婦の方 出演:図書館職員・おもちゃコンサルタント保都裕子さん | |
| 出演:ノートルダム清心女子大学 司書課程おはなし隊 | | | | | | |

ももから本がとび出した！！～大すきな本 大募集

募集：4/7(火)～5/8(金) 展示：5/31(日)まで

図書館の本の中で、いちばん好きな本や、みんなにおすすめしたい本を、図書館にあるももの絵の用紙に書いて出してください。図書館に掲示し、おすすめの本を展示します。

ももの絵の用紙は、1階児童コーナーにあります。



絵本読み聞かせ体験 スペシャル

日時：4月23日(木) 午前11:00～12:00

場所：幸町図書館 3階研修室

内容：赤ちゃん絵本を中心に親子で読み聞かせ テーマ「おでかけしましょ」

グッドトイで遊ぶ「おもちゃのひろば」

出演：図書館職員・おもちゃコンサルタント保都裕子さん

対象：1歳くらいまでの赤ちゃんとその保護者の方・妊婦の方 (申込不要)



こどもの読書週間 春のおたのしみ会

～ノートルダム清心女子大学 司書課程おはなし隊がやってきた！～

日時：4月26日(日) 午前11:00～11:30 場所：1階おはなしコーナー

出演：ノートルダム清心女子大学 司書課程おはなし隊

内容：えほんの読み聞かせ、紙芝居、パネルシアターなど



あたらしい本の中から

たなにないときは、
予約してください。



『モノのかたち事典』

クイズ法人カプリティオ/文 大崎メグミ/絵 ポプラ社



クローバーに四つ葉があるわけは？おにぎりはなぜ三角？コックさんの帽子はなぜ長い？など、さまざまなモノのかたちの由来が紹介されています。

『心の遠きところ はじめての坪田譲治』

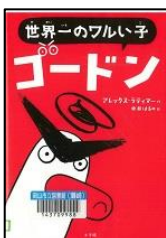
坪田譲治/作 山根知子/編 小峰書店



坪田譲治文学賞創設40周年を記念して出版されました。「母ちゃん」「エヘンの橋」など、9作品が載っています。このきかいにぜひ読んでみてください。

『世界一のワルい子ゴードン』

アレックス・ラティマー/作 中井はるの/訳 小学館



8年れんぞくで世界一のワルい子賞をとっている、この地球上で一番ワルい子、ゴードン。あかちゃんに大声でどなったり、どうぶつえんのトラのオリのカギをあけたり…。

そんなゴードンにひどいことをされたアンソニーが、なんとゴードンに花をさします！どうして花をあげたのかな？そのあとゴードンはどうなったでしょう…。

『もしかするといるかもね』

いとうひろし/作 童心社



かみなりがなったら、かみなりさんにおへそをとられてしまうかも…。ようかいや、うちゅうじんっているのかな？

まだみたことのないものが、もしかするとどこかにいるかもっておもうと、じぶんのまわりのけしきが、ちょっとちがってみえて、まいにちがたのしくなるよ！